



茨城町子育て支援センターは子育て親子に寄り添い、
親子のふれあいと絆を深める活動をおこなっています。

まんまる一むのご案内

対象 未就学のお子さんと保護者（親族の方）
※兄弟であっても小学生の利用はご遠慮ください。
開放時間 午前および午後の2部制
月～金曜日および第2土曜日(12月13日)
《午前》9時30分～11時30分 《午後》1時30分～4時
組数の制限なし。
(状況により、安全面を考慮して利用を制限する場合があります)
※5組以上でご利用を希望する場合は、事前にご連絡ください。

今月の土曜日開放
は12月13日です！



◆読み聞かせ◆

日時 12月3日(水) 午前11時～11時15分
子育てボランティアの方が、絵本や紙芝居の読み聞かせに来てくれます。親子でゆったりとお楽しみください。

◆ピアノ演奏◆

日時 12月19日(金) 午前11時～11時15分
ボランティアのサニー・NAOKOさんによる演奏があります。
お子さんと一緒に心地良い音色をお楽しみください。

◆まんまるたいむ◆

時間 午前11時～11時15分 ・ 午後3時～3時15分
「わくわくおはなし」「ふれあいあそび」「わなげあそび」などを日替わりで行います。
詳しくは、町ホームページ・支援センターだよりをご覧ください。

「おたのしみまんまる day」 開催のお知らせ

今年は、お部屋に飾るクリスマスリース作りなどを予定しています。お楽しみに♡

対象 茨城町に住民票のある未就学のお子さんと保護者
(8組限定)

日時 12月10日(水) 午前10時30分～11時30分
場所 まんまる一む

予約受付 12月1日(月)～12月3日(水)
午前9時～正午

※電話または子育て支援センター窓口で受け付けます。
定員になり次第受付終了します。



要予約

お誕生会のお知らせ(12・1月生まれ)

要予約

保育士による楽しい出し物や、お友達との交流タイムもあります。皆様のお越しをお待ちしています。

対象 茨城町に住民票のある未就学のお子さんと保護者
(5組限定) (2か月合同でのお誕生会となります)

日時 12月12日(金) 午前10時30分～11時
場所 まんまる一む

予約受付 12月3日(水)～12月11日(木)
午前9時～正午(土・日を除く)
※電話または子育て支援センター窓口で受け付けます。定員になり次第受付終了します。

子育て相談ご利用ください

対象 未就学のお子さんをもつ保護者
場所 子育て相談室
受付時間 月～金曜日および第2土曜日(12月13日)
午前9時～午後4時(12月27日(土)～1月4日(日)を除く)



子育てに関する悩みや不安、誰かに話を聞いてもらいたいことなど、さまざまな相談に保育士が対応します。相談の間、保育士にお子さんを預けることができます。電話での相談も受け付けていますので、どうぞお気軽にご連絡ください。

※感染症などの状況により、予定を変更する場合があります。詳細はお問い合わせください。

【予約・問合せ先】 こども課 子育て支援センター ☎029-291-0980 (直通)
茨城町総合福祉センター「ゆうゆう館」内

みんなでチャレンジ！ 農業体験

町内の各小学校では、農業体験事業の一環として、草花栽培や農作物を育て収穫する活動を行っています。今回は、貴重な体験をした児童の感想をご紹介します。

【問合せ先】 学校教育課 ☎029-240-7121 (直通)



二年生になって、はじめて野菜を育てました。「ナスがいいかな、シシトウがいいかな、それともミニトマトかな」とたくさん考えて、ピーマンにしました。えいようまんが元気になつて食べて、家ぞくみんなが元気になつてほしいと思ったからです。
自分でなえをえらび、はちのうえました。毎日水やりするのは大へんだったけれど、ピーマンが長いので、草をとったりわきめをつんであげたりすると、ピーマンにえいようがいつておいしくなることを知り、一生けんめいお世話しました。
自分でもだてたピーマンは、にがみがなくてとてもあまくて、今まで食べたピーマンの中で一番おいしかったです。自分でだててみて、ピーマンがこんなにあまくておいしく、野菜もそだててみたいですね。

ピーマン大すぎ

長岡小学校 二年 小林 星那



七月一日にトウモロコシ収穫体験をしました。そこで印象に残ったことが二つあります。
一つ目は、トウモロコシの収穫です。トウモロコシは、くきのか所に上下で二つなっていて、上になっているものが成長していると農家の方に教えていただきました。そのことを生かしながら、できるだけ大きいトウモロコシを収穫するようにしました。
二つ目は、トウモロコシを試食したこと。収穫したトウモロコシはピュアホワイトという種類で、皮をむくと白い実がびっしりつまっていました。JAの方、甘くておいしかったです。
昨年に続いて、二回目のトウモロコシ収穫体験でしたが、今年もとても楽しかったです。改めて、こんなにたくさんトウモロコシを育てるのは大変だと思いました。ぼくは、JAの方や農家の方々に感謝しながらトウモロコシを食べようと思いました。

トウモロコシ収穫体験

大戸小学校 五年 深谷 柊介



ぼくは、ご飯がとっても大好きなので、バケツを使って稲を育てるのを楽しみにしていました。青葉小では毎年、地域の農家さんに教えてもらいながら、五年生がバケツで稲を育てています。心をこめて植えた稲は、毎日少しずつ大きくなっていき、ぼくはいつもわくわくしながら観察していました。毎日、水を切らさないようにするのは大変でしたが、がんばりました。
夏休みになり、バケツ稲を持ち帰って家で育てることになったので、稲がかなないように大切に育てようと思いました。毎日、いねいに育てていると、稲穂ができてきました。その時、ぼくは本当にうれしかったです。その後、これまでに元気に育ってくれました。
ここまで大変だったけれど、稲を育てる大切さを学ぶことができました。自分でも一生懸命育てたお米を食べるのが楽しみです。これから、お米を作っている農家さんに感謝して、お米を食べていきたいです。

じょうぶに育ったばくのお米

青葉小学校 五年 関水 啓太